

事業所名

チャイルドウィッシュむろやま

支援プログラム

作成日

令和7年

1月

20日

法人（事業所）理念		いつでもキッズファーストで、子どもの自立する力を育てます。					
支援方針		日ごろから、子どもたち一人ひとりの特性を理解し、親のニーズ・その子の特性に合った支援を、職員全体で共有しながら支援を進めていきます。					
営業時間		10時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	健康状態の維持や改善、基本的な生活スキルの習慣、日常生活を送るために必要な基本的な動作や活動能力の獲得を支援します。周りのことが気になる子へが集中できるような視覚支援で環境設定（パーテーションの仕切り）をします。					
	運動・感覚	『粗大運動』姿勢・移動・体づくり・ジャンプ・ボールなどをつかった療育に取り組みます。 『微細運動』つかむ・ひっぱる・ひねる・つまむ・はめる・とおす・はる・ぬる・こする・かく・きるに関する療育に取り組みます。 『体育』体ほぐし運動・多様な動きを作る運動・マット・走る運動・跳ぶ運動の療育に取り組みます。					
	認知・行動	事業所へ安心感を得やすいような一日の流れや物的環境・人的環境の調整をします。 身体部位・色・比較・位置・分類・感情概念・時間概念・数・足し算・引き算・かけ算・割り算・図形などの療育に取り組みます。					
	言語 コミュニケーション	『就学前』非言語（身振り・指差し・サイン・ジェスチャー）・言語（2語文・3語文・名詞・動詞・形容詞・助詞など）・指示理解などの療育に取り組みます。 『就学後』文字を読む・書く・文章を表現する・事実の読み取り・行動のコントロール・感情のコントロールなどの療育に取り組みます。					
	人間関係 社会性	公共施設で社会と触れあったり、地域の施設と交流をしたりする機会を作ります。 集団スキル・園生活・学校生活・地域生活・社会スキルなどの良育に取り組みます。					
家族支援		児童の発達や特性などの状況・成果の相談や助言をします。 個別支援計画の内容・意図・成果についての相談や助言を行います。			移行支援		必要に応じて、学校でのお子さんの様子を見学したり、学校の先生とお子さんの様子や支援方法について情報共有したりします。
地域支援・地域連携		お子さんの通っている他の発達支援事業所などと、情報共有するなどして連携を図ります。			職員の質の向上		毎月のチャイルドグループの研修参加 毎月の職員会議・児童指導員会議・活動会議の開催 毎日の朝礼・終礼でのお子さんの支援方法に関する情報共有
主な行事等		避難訓練（地震津波・火災など年4回以上）、交通安全指導、不審者対応指導、感染症対策指導、熱中症対策指導 季節の行事（節分・ひなまつり・お花見・七夕・お月見・ハロウィン・クリスマスなど）					